

第64回東日本実業団陸上競技選手権大会要項

(英文大会名: EAST JAPAN CORPORATE ATHLETICS CHAMPIONSHIPS)

兼第70回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会予選会

【重要】

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、「無観客」で実施や大会中止とする場合もある。大会実施にあたっては、日本陸上競技連盟作成「陸上競技活動再開のガイダンス」等に沿って、競技者・関係者に対して体調等の確認を行う。(詳細は別途、アナウンス)

主 催 東日本実業団陸上競技連盟
後 援 山形県・山形県教育委員会
天童市・天童市教育委員会
毎日新聞社
主 管 山形陸上競技協会

1. 日 時 2022年5月14日(土)～15日(日)
2. 会 場 山形県総合運動公園陸上競技場(NDソフトスタジアム山形)
〒994-0000 山形県天童市山王1-1 TEL023-655-5900
3. 種 目 第1日(男子) 100m、400m、1500m、10000m、110mH、5000mW、4×100mR、
4×400mR(予)、棒高跳、三段跳、円盤投、やり投
【シニア(35歳以上) 100m】
(女子) 100m、400m、1500m、10000m、100mH、5000mW、
走高跳、棒高跳、三段跳、円盤投、やり投
【シニア(30歳以上) 100m】
第2日(男子) 200m、800m、5000m、400mH、3000mSC、4×400mR(決)、
走高跳、走幅跳、砲丸投、ハンマー投
【シニア(35歳以上) 1500m、砲丸投】
(女子) 200m、800m、3000m、5000m、400mH、3000mSC、4×100mR、
走幅跳、砲丸投、ハンマー投
【シニア(30歳以上) 1500m、砲丸投】

※男子800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC

女子800m、1500m、3000m、5000m、10000m、3000mSCはタイムレースとする

4. 参加資格及び参加料

(1)2022年度日本実業団陸上競技連合の登録競技者で東日本実業団陸上競技連盟傘下の競技者。

また、他の実業団連盟登録競技者の参加を認めるが、オープン扱いとする(※)。

1種目1名3,000円、リレーは1チーム5,000円。

※オープン扱い：トラック競技は予選のみ、フィールド競技は3回の試技のみ（走高跳、棒高跳は除く）とし、すべての競技において順位の対象外とする。

(2)都道府県陸協 登録者。(実業団未登録者、ただし中体連・高体連・学連登録者を除く)

1種目1名6,000円 2種目目以降は1種目3,000円、リレーは1チーム5,000円。

(3)シニア(男子35歳以上・女子30歳以上)種目への参加者は登録の有無は問わない。

1種目1名3,000円

※参加料はいかなる場合も返金はしない。

尚、リレー競技に関しては、2020年度からの日本実業団陸上競技連合登録規程変更により、クラブチーム登録も可能となったことから、2019年度までの臨時チームの参加は認めない。

5. 参加制限

(1)1人当たりの参加種目数及び1チーム当たりの参加者数の制限はしない。

(2)外国人競技者は全種目含め1チームの出場制限はしない。

(3)外国人競技者は、前年度労働契約を締結した日以降、日本国内に滞在した日数が延べ累計120日以上(前年度が初年度の場合は180日以上、移籍後の初年度も同様)であり、連盟に登録申請した日から6か月経過していなければならない。

但し、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、渡航制限された事情を考慮し、日本国内滞在日数の制限を今回は撤廃する。

また今年度、学校教育法第1条に定める学校を卒業し引き続き採用された競技者については日数による制限をしない。

6. 表彰

(1)他の実業団連盟登録者を除き、参加者全員を表彰の対象とする。(※上記オープン扱い参照)

(2)各種目の優勝者には選手権賞を、3位までの入賞者には賞状および副賞を授与する。

(3)成績の良い競技者若干名に「優秀選手賞」「敢闘選手賞」を授与する。

(4)日本記録・大会記録を更新した競技者に「新記録賞」を授与する。

(5)新人競技者(高卒2年目まで、大卒1年目)の優秀な競技者に「新人賞」を授与する。

7. 申し込み

(1)当連盟のホームページに掲載された内容により、4月8日(金)までに申し込むこと。

申し込みの際、2020年4月1日以降申し込み日までの自己最高記録の入力を失念しないこと。

◆800m以上のタイムレース決勝となる競技の申し込みについては、以下の通りとする。

対象種目：男子800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC

女子800m、1500m、3000m、5000m、10000m、3000mSC

上記種目については、該当種目以外の記録での申し込みはしないこと。また、公認記録がない場合は出場不可とする。

但し、女子3000mSCに限っては、上記期間内にて5000mで17分00秒以内の記録があれば、申し込みを認める。

尚、日本陸上競技連盟の定める強化競技者に関しては、東日本実業団連盟強化委員長判断で出場を認める場合がある。

(2)申し込み情報に記録漏れなどの不備がある場合、申し込みを受け付けないことがある。

(3)本大会で連続10回出場になる競技者は、別途『連続表彰申請書』も提出すること。

※第 62 回大会（2020 年度）は中止のため、連続出場は途切れないが出場回数には含めない
こととする。

(4)参加料は銀行振込または現金書留にて、申し込みと同時に行うこと。

振込先：三井住友銀行 人形町支店

口座名：東日本実業団陸上競技連盟

口座番号：普通 908198

8. 一次招集について（全種目共通）【重要】

(1)競技者受付隣にて、一次招集として全種目の参加者に対して出場の意思確認（○付け）を行う。

1500m 以下の種目は、出場意思のある競技者により当日番組を編成する。

そのため、欠場する場合は必ず棄権届を提出すること〔参照：9. その他（4）〕

出場の意思確認（○付け）が一次招集となることから、**棄権届なく欠場した場合は失格（招集漏れ）とし、かつ、次年度以降の本大会への出場を認めない場合がある。**

(2)一次招集は、競技時間の 2 時間前までに行う。

一次招集通過後、怪我・体調不良等により欠場する場合も、必ず棄権届を提出すること。

(3)当日番組編成を行う種目（1500m 以下）の番組は、競技時間の 1 時間 30 分前までに速報サイトに掲載する。なお、その他の種目はプログラム表示通りとする。

9. その他

(1)個人で所有する投てき用具（やり、ハンマー、砲丸、円盤）及びポールについては、当日競技場で検査に合格したものに限り使用できる。

(2)本大会は監督会議を実施いたしません。

(3)本大会に出場した競技者のうち東日本実業団連盟登録者は、別に定める S・A 標準記録突破者、及び第 3 位までの入賞者（リレーを除く）のうち別に定める B 標準記録突破者は、第 70 回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会への参加資格の権利を有する。

（予選会の趣旨から、オープン扱いとなる他の実業団連盟登録者には本項は適用されない）

※参加標準記録は後日、日本実業団陸上競技連合ホームページに掲載。

(4)欠場する者は必ず棄権届を提出すること。

【提出先】

①5 月 11 日（水）12 時まで：hnj_2016@yahoo. co. jp または Fax03-3861-7999（東日本連盟事務局）

②5 月 11 日（水）12 時以降～13 日（金）：hnj_2016@yahoo. co. jp（メールのみ）

③当日：競技者受付（当日直接提出が困難な場合は、上記メール宛でも可）

(5)種目により男女混合で競技を実施する場合がある。

(6)ポール・やり等を送付する場合は、競技場での保管・管理の観点から必ず以下の宛名を明記し、

5 月 12 日（木）以降着とすること。（5 月 11 日以前着の場合、保管責任は負わないものとする）

送付先宛名：東日本実業団陸上大会 ND ソフトスタジアム山形（杉本）気付

※返送に関しては、競技終了後に T I C にて受付予定

(7)照会先 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-10-2 神田ウサミビル 601 号

東日本実業団陸上競技連盟 事務局 佐久間幸宏

（TEL03-3861-6116 Fax03-3861-7999）